

令和 2 年 4 月 3 日

名古屋教育医療記者会 各位

公立大学法人 名古屋市立大学事務局
学生課長 藤井 章 電話：052-853-8019
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

令和 2 年度名古屋市立大学入学式の中止について

本学では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、先般、入学式を 4 月 21 日（火）に延期しましたが、その後も国内外で当該感染症の拡大が続くなか、入学生及び保護者等の皆様の健康と安全を考慮して、中止することを決定いたしました。

なお、入学生の皆様を心より祝福するため、延期後の開催予定日であった 4 月 21 日（火）に、本学ウェブサイトにて、学長・教職員・在校生等によるお祝いメッセージの動画を掲載します。

また、例年、入学式では、記念に案内用の立て看板と一緒に写真撮影される入学生・保護者等の皆様が、当該感染症が終息した時点で、当該看板と一緒に写真撮影できるよう、本学の滝子キャンパス内で一定期間、看板を設置することを予定しています。

さらに、今後、保護者等を本学キャンパスに招き、授業や施設等をご覧いただく機会（ペアレンツカミングデイ等）を設けることも検討しています。

入学生ならびにご家族の皆様へ

令和2年度 名古屋市立大学入学式を中止するにあたって

入学生ならびにご家族の皆さん、名市大へのご入学心よりお慶び申し上げます。日夜研鑽を積んで来られ、この日を迎えられた入学生の皆さんに敬意を表しております。また皆さんを長年にわたり厳しくも温かく支えて来られたご家族の方々に衷心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が広がりが増す中、皆さんのお気持ちを慮りながら、入学式の開催について慎重に検討を進め、3月24日に入学式を4月21日（火）に延期することをご発表させていただきました。しかし、未だ感染症が終息する見通しが立たない状況にあることを鑑み、入学生の健康と安全を最優先に考え、同時に感染症が一刻も早く終息することを願いながら、苦渋の選択ではございますが、式典を中止することにいたしました。

直接、皆さまにお祝いをお伝えできないことは残念でございますが、お祝いメッセージの動画を4月21日（火）午前10時に本学のウェブサイトに配信する予定でございます。ご家族ご一緒にご高覧いただき、名市大への入学の喜びと、名市大で学ぶ誇りと責任をより高めていただければと存じます。

なお、授業につきましては、すでにご案内のように4月22日（水）から開始する予定でございます。授業開始にあたりましては、学生と教職員の健康と安全を最重点に考え、本学附属病院の感染症専門スタッフからのアドバイスのもと、いわゆる感染症対策3条件に則りながら準備中でございます。それに伴い大学生活のガイダンス内容が例年と多少異なることから、その周知徹底を図るために、1週間余の開始延期とさせていただきます。

社会情勢に対応して、Webを用いた授業やオンデマンド画像配信などを計画中でございます。同時に学習修得度チェックや教育の質保証を高めることにより、大学生としての本分である知性と特性を兼ね備え、将来社会で活躍し貢献する能力を身につけた人材の育成に教職員一同が努めてまいり所存でございます。

一方、クラブ活動やサークル活動、また名市大が力を入れている社会貢献活動を当面制限せざるを得ない大学生活が続くことを懸念しています。その観点から、心身共に健全な人材育成に向けて、名市大が特徴とする少人数教育を最大限に活かしつつ、教職員と学生との交流をより一層深めてまいります。

なお、今後の社会情勢の変化によって、教育内容等が大きく変わることがございます。その際には、学生に逐次ご連絡いたしますので、大学からの連絡には常にご留意ください。また、連絡事項が周知徹底されたことを大学側が確認するために、皆さんからの返信を必ずお願い申し上げます。（この点につきましては、ガイダンスで詳しくお話いたします）

ところで、名市大は今年開学 70 周年記念を迎え、今秋 10 月 31 日（土）にその式典を行います。皆さんには是非ご参加いただき、先輩方と共に開学 70 周年を祝い、その経験を糧に開学 100 周年記念の担い手になっていただきたいと思います。

新型コロナウイルスが終息した時点で、Parents coming dayあるいはFamily coming dayを考えております。ご家族で名市大のキャンパスにお越しいただき、新入生の皆さんが成長した姿をご覧いただければと存じます。入学式ができなかった無念さを逆転の発想で乗り越える一助になれば幸いです。

国難にあるこの時期に思うことは、一刻も早く新型コロナウイルスとの戦いに勝ち、この苦い経験をこれからの活かすことでございます。

わが国の救急医療体制はようやく充実してきたものの、災害時における医療体制が不十分です。それを踏まえ、名市大では「救急・災害医療センター」を令和 7 年に完成予定です。しかし、この度重症ウイルス感染症への対応が行政・医療の両面で急務であることが露呈され、基礎研究を含めた対策が求められます。

また、パンデミックに至ったことから学ぶべきことは、地球は一つであり、人類の絆無くして世界の平和と個人の幸せは無いことです。

名市大といたしましては、このような時だからこそ、大学の 3 つの使命である「教育、研究、社会貢献」ならびに病院診療をより一層推進することにより、名市大の将来ビジョンである「名市大未来プラン」に掲げる世界をリードする大学を目指してまいります。

新入生の皆さんにおかれましては、このような厳しい年に入学されたことを逆にバネにして、名市大に学び社会に巣立つ誇りを持ち、愛校心を抱いて、社会でご活躍される逸材になられることを心より祈念いたしております。

令和 2 年 4 月 3 日

名古屋市立大学
学長 郡 健二郎